

# 排ガス測定結果

(令和4年4月～令和5年3月)

(O<sub>2</sub> 12%換算値)

	排出基準値	施設管理値	測定値		
			最大値	最小値	平均
塩化水素	430ppm以下	20ppm以下	0.25ppm	0.00ppm	0.07ppm
窒素酸化物	250ppm以下	70ppm以下	48.78ppm	36.79ppm	46.18ppm
硫黄酸化物	187ppm以下	20ppm以下	1.07ppm	0.00ppm	0.10ppm
ダスト濃度	80mg/Nm <sup>3</sup> 以下	20mg/Nm <sup>3</sup> 以下	2.26mg/Nm <sup>3</sup>	0.49mg/Nm <sup>3</sup>	1.29mg/Nm <sup>3</sup>

## ダイオキシン類測定結果

測定箇所	測定値	採取年月日
1号炉排ガス	0.020 ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	R 4. 7. 19
2号炉排ガス	0.020 ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	R 4. 6. 28
3号炉排ガス	0.024 ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	R 4. 6. 10
1号炉焼却灰	0.039 ng-TEQ/g	R 4. 7. 19
2号炉焼却灰	0.0088 ng-TEQ/g	R 4. 6. 28
3号炉焼却灰	0.019 ng-TEQ/g	R 4. 6. 10
ダスト処理灰	1.7 ng-TEQ/g	R 4. 6. 10
	0.97 ng-TEQ/g	R 4. 8. 2
	2.4 ng-TEQ/g	R 4. 11. 21
	1.4 ng-TEQ/g	R 5. 1. 12

※ ng (ナノグラム) : 10億分の1g

※ TEQ (毒性等量) : ダイオキシン類には210種類の異性体をもつ化合物群があり、そのうち毒性があるとみなされているのは29種類です。この内で最も毒性の強い2,3,7,8-TCDD (四塩化ジベンゾパラジオキシン) の毒性を1とし、他のダイオキシン類の仲間の毒性の強さを換算した毒性等価係数 (TEF) を用いてダイオキシン類の毒性を足し合わせた値を毒性等量 (TEQ) として用います。